

4) *Agrilus moerens* E.Saunders

ツヤケシナガタマムシ

1 ex. 音水 31. V. 1970.

5) *Agrilus daimio* Obenberger

ダイミョウナガタマムシ

1 ♂ 赤西 23. VI. 1979.

とりあえず上記5種を記録しておきたい。特に赤西溪谷はタマムシの種類が多く、昨年正式に日本より記録されたアムールムツボシタマムシは当地が分布の西限となっている。ナガタマムシにも上記(3)の他に筆者は2種の不明種を得ており、又今後記録されると思われる種もいくつかあり、最終的には60種位迄期待できると考えている。

終りに、採集データの発表を許された高橋寿郎氏に感謝する次第である。

「能勢の昆虫」その後 3

仲田元亮

1, 2で甲虫について述べましたので、今回は蝶についてふれてみたいと思います。

「能勢の昆虫 1」に記載できなかったもので、データをいただいたり、私が目撃したものは、わずかクロコノマチヨウとシルビアシジミの2種にすぎません。

セセリチョウ科のものについては、同好会誌等をもて、2~3種はふやせるのではと期待していたのですが全く駄目でした。

1. クロコノマチヨウ *Melanitis phedima*

この種については、以前から能勢各地で散発的にみられており、私も採集可能な種と思っていました。

1979年8月18日、土曜日、川西市芋生へ入った時のことです。

薄暗いクヌギ林の下草の上に本種をみつけました。運悪くネットを近くのクヌギにもたせかけ、ぶらぶらとクヌギの空洞をのぞいてまわっていた時でした。

あわてて、それでもしのび足でネットをとりにもどりました。はやる心を押えながらそっと
とってかえました。いました。しかし人の気配を感じているらしく落ち着きません。

ネットのとどく範囲まで近ようとにじりよりはじめると、スーッと林の奥に入りました。
あわてて追いましたが、枝が邪魔になって、とうとう逃がしてしまいました。残念で残念で夢
にまでみた程でした。

その後、8月22日、9月22日にみに行きましたが、カケラもみられませんでした。
宝塚市の新家 勝さんからいただいたデータでは、1974年9月23日、猪名川町木間生、
クヌギの樹液に来ていたものを採集となっています。

2. シルビアシジミ *Zizina otis*

本種も、以前はかなりみられたようです。

奈良市の盛原 淳さんからいただいたデータでは、
1952年8月27日、1952年9月4日、1953年7月12日に川西市東畦野一の鳥居寒天場
でかなり採集されています。

私も、8月、9月に2度ずつ行ってみましたが発見できませんでした。

その他の、ミヤコグサの群生地もみに行きましたがみつかっておりません。

未記録の蝶を手に入れようと、今から張切っております。手に入りましたら、きべりはむし
の紙面をおかりしてお知らせします。

西宮市のネアガヨシヤンマ

田 中 稔

- 15-VII-78, 1♀, 甲山.

甲山の湿地でハッチョウトンボの観察をしていた所、ブッシュよりガサガサとヤンマが飛び
立ちしばらく飛んでいたが木の枝にぶら下ったので採集した所本種であった。初めての採集で
実に嬉しかったがこんな所におったかと意外な気もした。

- 15-VII-78, 1♂, 1♀, 上ヶ原浄水場.

甲山の帰り上ヶ原浄水場に寄る。ここは甲山森林公園より小川が流れており松を主とした雑